

## 月組 懇談会だより（1歳児）

### 【年間目標】

1. 信頼できる保育士と安定したリズムで過ごし、身の回りのことなどを自分でしようとする。
2. 安全な環境の中で、歩行や全身を使った遊び、探索活動を楽しむ。
3. 自分の要求や気持ちを行動や言葉で表し、遊びを通して人との関わりを楽しみながら自己主張をする。

### <1についての取り組み>

保育園という場所が安心できる場となるように、日々の生活のなかで一人一人とじっくり関わり、信頼関係を築いていきます。進級のお子さまは星組からの生活リズムを引き継いで過ごしています。新入園や転園のお子さまは個々のリズムに配慮しながら、少しずつ園での生活リズムを整えていきます。子ども達が「この先生となら大丈夫」「先生がいれば安心」と感じて、遊びや身の回りのことに意欲的に取り組めるよう気持ちを受け止め、その時々に応じた言葉掛けや援助をしていきます。

身の回りのこともだんだん自分でやりたいという気持ちが芽生えてくるこの時期ですので、その気持ちを受け止めながら一緒に取り組みます。子どもたちの「自分で！」という気持ちを受け止めながらやり方を伝えたり、さりげなく援助し、出来たという自信に繋げていきます。

### <2についての取り組み>

歩く、走る、跳ぶなど様々な動きができるようになり、ダイナミックな動きや運動量が増えていくこの時期。天気の良い日には、戸外に出でのびのびと遊べる時間を作っていきたいと思います。園庭遊びや散歩で十分に身体を動かしていけるようにします。歩行が安定してきたら、散歩のときに保育士や友達と手を繋ぎ、自分で歩く経験もしていきます。また、室内でも巧技台やマットなどを使ったり、音楽に合わせて踊ったり、楽しく遊べるよう工夫していきます。身体を動かすことを通して、全身のバランス感覚を養えるようにしていきます。

また、身の回りの物や素材、自然など様々なものに触れ、一緒に楽しさを共有したり、興味を広げたりできるよう、興味のある玩具を用意し、室内の環境を子ども達の様子に合わせて設定していきます。

### <3についての取り組み>

全力で怒ったり泣いたり、言葉や仕草で自分なりに伝えようとしたり、様々な方法で自分の思いを表現しようとする子ども達の姿が見られます。ご家庭でもお子さまの自己主張が出てきた、強くなってきたと感じている方もいらっしゃると思います。園では一人一人の思いに寄り添い、じっくりと関わっていきます。まずは気持ちを受け止め、そこから相談したり、どうしたいのか聞き、時には相談しながら子ども達と関わっていきます。

これからの園生活で友達との関わりが増えてくると、友達とぶつかることやトラブルが起こることも予想されます。まだまだ思いをうまく伝えることは難しい1歳児、言葉よりも先に手や口が出てしまうこともあると思います。そうなる前に保育士が声を掛け、子ども達の気持ちを汲み取り、代弁していきます。

#### <子どもの自主性を引き出す保育>

『21世紀型保育（子どもの自主性を引き出す保育）』を目指し、園生活のなかで子ども達が自己選択、自己決定できる環境を整えます。

遊びの面ではわくわくするような空間を作り、満足のいくまで好きな遊びやしたい遊びができるようにしていきます。一人遊びを保障しつつ、友達や保育士との関わりも楽しめるよう、玩具やスペースを確保したり、遊びの仕掛けをしていきます。その際、安全には十分配慮しながら子どもの活動を見守り、必要に応じた声掛けや手助けをしていきます。園では指示語・命令語・禁止語・否定語の言葉を使わず、子どもがすることに対して「～したかったのね」「～だよね」とまずは受け止めてから、相談したり他の行動に置き換えたりしていきます。少しずつ物の分別や、相手の思いなどにも気づくことができるよう働きかけていきます。

生活面では、「自分で！」と自分でやってみたい気持ちがある子、「やって」と甘える子、様々な姿がありますが、その子なりに取り組もうとする気持ちや頑張ろうとする力を大いに認め、やる気に繋げていきます。うまくいかないことや思い通りにならないこともあるかもしれませんが、それも貴重な経験で、学ぶことも多くあるはずです。出来た時は十分に褒め、次への意欲に繋げてきます。

#### <お願い>

- ・すべての持ち物に分かりやすく記名をしてください。名前が消えかかっているものも多く見られますので再度ご確認ください。また、朝履いてくるオムツにも記名をお願いいたします。
- ・暖かくなり、日常的に泥んこ遊びをすることも多くなっていきます。汚れても良い衣服で登園して下さい。お子さまの状況に応じて、ロッカーの衣服の補充、調節をお願いいたします。
- ・送迎時に、プレイスペースの棚に置いてある iPAD の操作をお願いいたします。画面にあるお子さまの名前をタッチし、登園・降園時間を確認してください。
- ・登園ボタンを押す前に連絡帳の入力をしてください。登園ボタンを押すと入力できなくなります。
- ・2階のフロアではお子さまの転倒防止のため靴下は脱いでいただいています。ご協力よろしく願いいたします。
- ・おたよりケースは配布物がある時のみ使用します。配布物を確認していただき、翌朝登園時に受け入れの保育士にお渡しください。

#### ～保護者の皆さまへ～

保護者の皆さまと手を取り合いながら、お子さまの成長を一緒に見守っていきます。気になることやご質問等がありましたら、いつでもお気軽にお声掛けください。1年間よろしく願いいたします。